

特集 心不全集中講座 多様化する心不全をどう診てどう対処するか

企画・構成／猪又孝元

診る

- 心サルコイドーシスなどの炎症性心筋疾患におけるFDG-PETの有用性とその限界
- 心不全とフレイル〜骨格筋をどう評価するか
- 心不全急性期の栄養評価とその管理
- Expertise** 都市型医療における心不全在宅管理

識る

- 心不全と腸内環境
- ALアミロイドーシスと心不全
- S-ICDやWCDを踏まえた心不全例の突然死対策
- Expertise** Chronotropic incompetenceと最適心拍数

治す

- 心不全臨床シナリオに即したイバブラジンの活用法
- 僧帽弁クリップ術を絡めた心不全包括治療
- 劇症型心筋炎におけるECPELLAとECMO (PCPS) の違い
- Expertise** CPXガイド下心臓リハビリテーション

バックナンバー

Back Number

2021年2月号 Physical examination 身体所見を学び、経験を重ね診療に活かす

企画・構成／室生 卓

診る

- Physical examinationからわかること
 - 問診 大原貴裕
 - 視診 有田武史
 - 触診 中岡洋子, 窪川渉一, 川井和哉
 - 聴診 柴田 敦, 林田晃寛
- [Expertise] 身体所見での心タンポナーデと収縮性心膜炎の鑑別法

識る

- Physical examinationから病態に迫る
 - 不整脈 栗本律子, 白石裕一, 的場聖明
 - 心筋症 川崎達也
 - 弁膜症 阿部幸雄

- 血管病 大田雅夫
- [Expertise] 心不全のトリアージ 吉田珠美, 大倉宏之

治す

- Physical examinationから治療方針をきめる
 - 初診外来 山崎直仁
 - 慢性疾患外来 この息切れは心不全? 身体所見で心不全診断に迫る 山本正治
 - 救急外来 高木 竜, 田中信大
 - ICU, CCU 安積佑太, 渡辺弘之
- [Expertise] 在宅診療 室生 卓

〈短期集中連載〉災害時の循環器疾患管理：経験とエビデンスに基づく提言

第2回 東日本大震災の経験と提言 星出 聡

2021年3月号 持続性(慢性)心房細動の治療戦略 先生の治療方針は?

企画・構成／山下武志

診る

- 持続性心房細動患者の症状を診る：“無症候性”患者は本当に無症状? 武居明日美
- 持続性心房細動患者の心電図・心エコー図検査を診る：各検査のtips and tricks 白田圭佑, 加藤武史
- 持続性心房細動患者の予後を診る：予測するためのポイント 赤尾昌治

識る

- 洞調律維持によるメリット、医療介入によるデメリットを識る 大塚崇之
- 持続性心房細動における抗不整脈薬の役割 近藤秀和, 高橋尚彦
- カテーテルアブレーションの成績、成功予測因子を識る 井上耕一
- 慢性心房細動の心拍数調節のあり方を識る 加藤祐子
- 経皮的左心耳閉鎖術の適応と手技の実践 原 英彦
- [Expertise] ビッグデータにみる、カテーテルアブレーション後の早期死亡 山根慎一

- [Expertise] 腎機能と心房細動カテーテルアブレーション 松田祥宏, 増田正晴

治す

- 持続性心房細動に対してさまざまなカテーテルアブレーションで治す 宮崎晋介
- 心房細動アブレーションも薬物治療も無効な心房細動 こう治す 大江学治, 安部治彦
- アブレーション後の生活管理で治す 岩崎雄樹
- [Expertise] Pulse field ablationの将来 山下省吾

〈短期集中連載〉災害時の循環器疾患管理：経験とエビデンスに基づく提言

第3回(最終回) 熊本大地震の経験と提言 掃本誠治, 辻田賢一, 小川久雄

2021年4月号 循環器疾患 緩和ケアの現状を識る

企画・構成／安齊俊久

診る

- 循環器疾患における全人的苦痛について 木澤義之, 坂下明大
- 循環器疾患における身体症状の評価 大石醒悟
- 循環器疾患における精神症状の評価 西村勝治
- 緩和ケアにおけるコミュニケーションの重要性 柴田龍宏

識る

- 循環器緩和ケアチームのあり方 佐藤琢真, 永井利幸, 安齊俊久
- 循環器緩和ケアにおける診療の質評価指標について 濱谷康弘

- 循環器緩和ケアにおける薬物療法のポイント 志賀 剛, 鈴木 敦

治す

- 心不全患者における緩和ケア 坂本陽子, 大谷朋仁, 坂田泰史
- 不整脈患者に対する緩和ケアをどうするか? 現状と課題 鈴木 敦
- 末梢動脈疾患患者における緩和ケア 國井浩行, 義久精臣, 竹石恭知
- 脳卒中患者における緩和ケア 高木正仁, 古賀政利

〈連載〉心臓の解剖【知っておきたい知識 一疾患の病態生理から治療へつなげる解剖学】

第1回 右房①(基本構造と右房内構造境界線) 井川 修